

■国営総合農地防災事業農林水産省等提案

国営総合農地防災事業「新濃尾(二期)地区」の促進に関する提案活動を農林水産省の前島農村振興局長はじめ関係の皆さんに行いました。提案者は濃尾用水協議会(会長鈴木宮田用水理事長、木津用水穂積理事長、羽島用水高橋理事長、扶桑土地改良区)はじめ、各団体に関係する一宮市、あま市、春日井市、各務原市、随行者に岡田愛知県海部農林水産事務所長です。主な内容は、現在進められている国営総合農地防災事業「新濃尾(二期)地区」の新木津用水路の改修促進、国営事業による犬山頭首工小水力発電の運用指導、南海トラフ大規模地震の液状化等に備える「濃尾用水第三期地域」の地区調査への移行の3項目です。また、関係国会議員の皆様にも要望しました。

同様の提案活動を、東海農政局、新濃尾用地防災事業所、愛知県農林基盤局に行いました。



秋葉東海農政局長のもとへ 長田愛知県農林基盤局長のもとへ 農林水産省前島農村振興局長のもとへ

■トピックス

●技能五輪・アビリンピック開会式

第62回技能五輪全国大会並びに第44回全国アビリンピックの合同開会式が愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo にて盛大に開催され、全国から技能は42競技職種1000人、アビリンは25+2技能競技400人を超える皆さんが参加され25日、24日の各閉会式までこれまでの訓練の成果を競いました。



●Toyota Technical Center Shimoyama

厳しいテストコースを徹底的に走らせ“道”がクルマを鍛え、クルマをつくる人を鍛える大規模研究施設は投資額3000億円、3000人の方が働く職場で、環境保全活動を行い地域との共生を進めます。企業庁が造成事業の委託を受けたほか、周辺道路整備として(平松バイパス140億円など支援しています。



●青色防犯パトロール車贈呈式

日頃から地域の安全安心にご尽力頂いている千代田防犯パトロール隊(山田隊長、服部れみか顧問)へその実績が評価され全国防犯協会連合会から青パト(宝くじ号)が贈呈され、進藤稲沢警察署長をはじめ関係の皆さんが一堂に会し贈呈式が行われました。今後より一層の取組をお願い申し上げます。



●国府宮様新嘗祭

尾張大國霊神社 国府宮様で恒例の五穀豊穡に感謝する新嘗祭が山脇敏夫宮司により国府宮農業奉賛会大津幸博会長はじめ関係の皆様ご参集のもと斎行されました。舞は雅楽蘭陵王(らんりょうおう)が奉納され、両側の柱には稲が設えられていました。鈴木は乾杯後、大塚候補の応援に名古屋へ



●連合愛知グリーンキャンペーン

連合愛知尾張南地域協議会のグリーンキャンペーンが稲沢市役所周辺で企画され稲沢からは鈴木、星野、木全、岡野の各議員が参加しました。地協の組合員・ご家族の皆さんと7コースに分かれて行われ鈴木は豊田合成労組と後藤代表が補強で入った全ユニ労組の矢島リーダーの班でした。



●ビクトリア州総督来県

昨年団長として参加したビクトリア州友好訪問愛知県議会代表団で訪問したオーストラリアビクトリア州マーガレット・ガードナー総督がアダム・カニン駐日代表ほかの皆様と来県されましたので訪問団の3名と新海副議長とお出迎えして昨年のお礼とSTATION Aiなど楽しくお話を頂きました。



愛知県議会報告 J-PRESS

あいち民主県議団

責任者: 鈴木純 名古屋市中区三の丸1-2
代表電話 052-961-2111 FAX052-961-3766

愛知県議会報告はあいち民主県議団及び議員に交付されている政務活動費を充当して作成・配布しています。県政へのご意見をお寄せください。

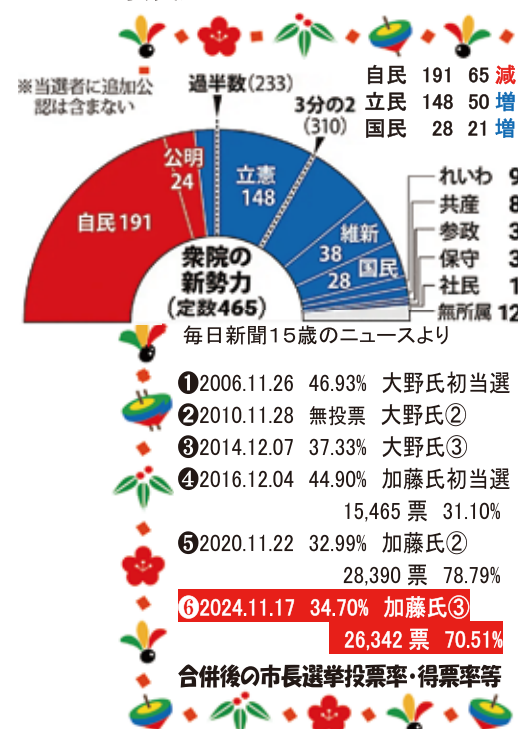
愛・地球博 20 祭 2025R7 新稲沢市 20 歳

愛知県議会 12 月定例会は、当初提出の一般会計補正予算 1 億 1 千万余円の減額(賃金及び物価の変動による新体育館推進整備事業費のサービス料の購入 8 億 3 千万余円や高等学校施設長寿命化推進事業費 1 億 2 千万余円の増額など)に対し知多総合庁舎・知多福祉相談センター集約化整備事業費の 12 億 6 千万余円の減額)ですが、国の予算関連で追加補正も予定されます(12/8 現在)。

主な補正項目は基幹的広域防災拠点の 1 期消防学校整備に債務負担行為約 163 億円(20 年間)、愛知芸術文化センターの PFI 手法による建物管理及び芸術劇場の運営に債務負担行為約 226 億円(15 年を想定)、来年夏までの農作物高温対策支援として農業機械、設備等の導入に 5 千万円です。

閉会中の継続審査(鈴木は決算特別委員会委員)の昨年度決算は認定しました。

愛知万博 20 周年記念事業愛・地球博 20 祭は来年 3 月 25 日から始まります。新稲沢市(稲沢 & 祖父江 & 平和)は万博と同年の平成 17 年 4 月 1 日に誕生、20 といえ今年 20 年ぶりに新紙幣が発行されましたが日本は名目 GDP でドイツに抜かれ 4 位に…来年は愛知国際アリーナが OPEN、少数与党のなか参議院選等がありますが大谷選手はじめ皆様のご健勝ご活躍、佳き年を願って!



豊橋 衆議院 稲沢 名古屋 知立(兵庫) 選挙々の熱い秋

2005 年の一市二町合併後の市長選挙は今回で六回目ですが、一回目は服部市長の勇退を受け鈴木も九月議会最終日に市議を辞職して臨みましたが次点に、四回目は大野市長の急逝に伴い無所属三人に共産党を加えた選挙戦に、今回は新人を抑え加藤氏が三期目の当選を果たしました

第50回衆議院総選挙 2024 241027

所謂裏金問題に揺れ解散から戦後最短の衆議院総選挙は歴史的大敗で与党が過半数割れとなりましたが、野党が現状打破に向けて纏まることなく政権交代は不発に。愛知9区では岡本充功氏が小選挙区で、長坂康正氏は厳しいなか比例で当選されました。投票率は53.61%と前回より2.17ポイント(稲沢市小選挙区)の減でした。

未定



愛知県議会議員
(稲沢市選出)

SUZUKI

すずき 純



■公営企業会計決算特別委員会質問



本県の流域下水道は昭和 55 年度の豊川流域下水道から平成 24 年度の新川西部流域下水道まで 11 流域で污水处理を行っています。愛知県流域下水道事業経営戦略に処理区域内人口の増加による有収水量の増加が見込まれるとありますが本県の流域下水道における流入水量の実績(維持管理負担金に直結)と今後の見込みについて質したほか、D X ・台帳の電子化等の老朽化対策、衣浦西部流域下水道事業工事について県の取組を質しました。

Ans.: 令和5年度の流域下水道事業における年間流入水量は約 2 億 7,340 万㎡に対して、公営企業会計に移行した令和元年度の年間流入水量は約 2 億 5,900 万㎡であり、流入水量は、この5年間で約6%増えており、安定的な流入水量が確保できている状況。今後の見込みについては、未普及解消として市町による下水道整備の推進、広域化・共同化の取組により市町が管理する下水道施設や農業集落排水施設等の流域下水道への接続により、当面、流入水量はやや増加すると考えている。今後とも適切な施設整備、維持管理を行い安定的な経営に努めていく。

■カーボンニュートラル調査特別委員会

特別委員会の海外調査(1 泊 3 日)のバンコクで、エネルギー、データ、モビリティ、鶏糞による地産地消の水素も目指す 2500 人(内テクニカルセンターには 700 人)を抱える**トヨタモーターアジア(TMA)**、ロジスティクスアカデミー(協力会社 300 社)も備え TMA と協業してビッグデータの活用等で輸送の効率化に取組む**サイアム・セメント・グループ(SCG)**の配送センター、国内産のウッドペレットを燃料としたバイオマスコジェネレーション(熱電併給)システムを導入し CO₂排出量削減など環境負荷削減に取組む**タイ味の素パトゥムタニ工場**を調査しました。



■愛知県中小企業団体中央会意見交換会



あいち民主県議団中小企業振興政策推進議連(会長鈴木)が窓口となり森井団長へ愛知県中小企業団体中央会からの令和 6 年度中小企業対策に関する要望を頂き意見交換をさせていただきました。

山口会長にご挨拶頂いた後、佐々木専務理事からエネルギーや資材価格、労務費等の価格転嫁や、若年者や女性、高齢者、障害者等雇用対策、外国人材の雇用拡大と多文化共生への取組、加えて社会保険料の企業負担増の懸念など要望頂きました。

また、石川副会長からは人手不足や入札制度の在り方等、平岩副会長からは商店街活動や大規模小売店舗だけではない街づくり等、神谷副会長からは価格転嫁や設備投資の不安等、鈴木副会長からは防災加工の重要性や法定福利費が合算されている現状等、また山口会長からも厳しい中小企業、業界の現状についてお話を頂きました。議連として団要望や議会質問(2 月議会では森井団長の代表質問でも)などで対応してまいります。



意見交換の中でも話題となったスタートアップ拠点 STATION Ai

■愛知県議会海外調査団(欧州)超概要報告 2024.10.26SAT~11.3SUN

神戸団長のもと 1 2 名の調査団(副団長鈴木)でベルギー・オランダを訪問。セントレア発で羽田(1 泊)、ロンドンヒースロー空港経由(機中泊)でブリュッセル入り(2 泊)、ブリュージュ(1 泊)、アムステルダム(3 泊)から帰途に(機中泊)。

■欧州委員会(DG AGRI)・・・EUの農業政策及びスマート農業の取組



EU 共通農業政策 Farm to Fork 戦略に基づき**デジタル**技術を駆使しながら持続可能な農業の実現を目指しています。価格支援策からの転換については、貿易摩擦などから直接支払いへ、そして**エコスキーム**がキーワードになり補助金制度となっているとのことです。

■欧州連合日本政府代表部・・・EUの農業・環境に関する社会経済事情

EU 加盟国は 27 ケ国、面積は日本の約 11 倍、総人口は 4 億 5 千万人、総 GDP は約 17 兆ドル(top ドイツ 1/4)で日本の 4 倍弱になります。有機農業などの適正価格は消費者教育や環境に関して**バイオ製品(Bio)**など関心があり理解があるとのことです。

■アントワープ・ブリュージュ港湾公社・・・グリーンエネルギーの取組

水素パイプラインの設置・欧州各国への供給、港湾内の年間 250 万トンの CO₂を回収・貯蔵を目指しています。また、**インターナショナル・カー・オペレーターズ**では風力発電等グリーンターミナルの取組を調査しました。

■ワールド・ホルティ・センター・・・データ管理技術及び農業従事者の育成

世界有数の農業輸出国であるオランダで施設園芸をリードする機関として AI を用いた最先端技術の研究センター(39 の温室)や技術展示など企業・教育・研究・公的機関が一体となった世界的な知識とイノベーションの中心。

■ジェトロ・アムステルダム事務所・・・オランダの最新の社会事情や経済事情等

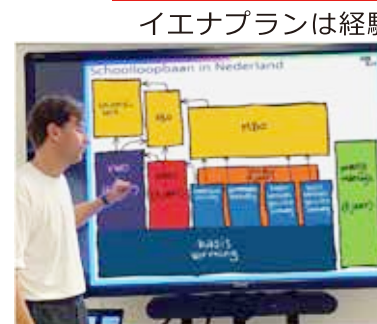
オランダでは高齢者から若者政策への転換。アムステルダムのインバウンドは 1,700 万人、食品輸出は世界 2 位で日本の 10 倍。風力は 50 基/年、水素は 200 のプロジェクトを推進、再エネは全エネルギーの 13%➡37%へ急伸。



■ワーヘニンゲン大学・・・大学の先進的な取組

世界トップの農業大学で、世界各国の研究機関企業等と協働しリモートセンシングで衛星やドローンによる精密農業(スマート農業)や循環経済、フードセキュリティ、ウェアラブル技術(労働支援)なども研究開発。また、**クボタ イノベーションセンター ヨーロッパ**では農作業の自動化やデータの活用を調査しました。

■ドクター・スハエブマンスクール・・・イェナプランの優れた取組



イェナプランは経験や発達の重視、協力など 6 つの特性があり、特徴的なクラス編成(ファミリーグループ)は 3 学年が同クラスで、サークル対話など 4 つの基本活動を通じて自己肯定感や人としての成長を目指しています。また、教育支援機関**ヘット・エービーシー(Het ABC)**では 12 歳でシトと呼ばれる全国统一テスト(1 週間)を受け次に進む(MBO は職業訓練など実践的な教育のコース)オランダの教育(学校)システムについて調査しました。

初めてのベルギー・オランダ！EU 加盟の中での各国の取組、政策推進(転換)の速さ、質上げの法令化やスト、適正価格を許容する国民性、人より自転車など驚くことばかりでした。神戸団長はじめ朝倉、島、山口さん等々感謝です。

